

研究科・学部教授会 議事要旨

〔令和8年7月16日（木）15:03～16:36〕

◇令和8年6月18日（木）開催の研究科・学部教授会議事要旨（案）の確認の結果、承認された。

【議 事】

I 報告事項

1. 委員会報告について

研究科長、各議長並びに各委員長から、報告資料1に基づき、報告があった。

＜研究科委員会・会議＞

1-1. 拡大執行部連絡会（R8. 6. 29）

1-2. 学務会議（R8. 7. 9）

学務会議議長より、以下の報告があった。

・議事要旨協議事項6に記載の薬学教育評価において、「シラバスの成績評価項目に出席点を含めている科目が複数あり、成績評価基準として適切ではないため出席点の見直しが必要である。」との改善すべき指摘を受けている。

・今年度のシラバスはすでに学生に公開しており、今から「成績評価基準」を変更することは望ましくないため、令和9年度のシラバス作成の際には「成績評価」及び「成績評価に関する補足情報」の項目において「出席点」を記載している場合は、修正すること。

1-3. 国際交流委員会（R8. 7. 3）

1-4. 入試会議（R8. 7. 3 及び 7. 9-10）

＜大学内委員会等＞

1-5. 教育研究評議会

評議員から以下の報告があった。

・教員の業績登録及び researchmap との連携について案内があったが、大学評価及び部局の業績にもかかわる事項なので、登録の徹底について協力をお願いする。

1-6. 医歯薬生命系領域会議

1-7. 教育課程委員会

1-8. 全学教育改革推進委員会

1-9. D&I センター会議（R8. 7. 1）

2. 第1回部局の産学連携担当教職員と共創機構の懇談会

担当教員より、報告資料2に基づき報告があった。

3. 2026年度薬学教育評価機構 定時社員総会（R8. 6. 18 開催）について

研究科長から、報告資料3に基づき報告があった。

4. 全国薬科大学長・薬学部長会議 令和8年度 第1回 総会（R8. 6. 19 開催）について

研究科長から、報告資料4に基づき報告があった。

5. 一般社団法人 薬学教育協議会 第25回社員総会（R8. 6. 19 開催）について

研究科長から、報告資料5に基づき報告があった。

6. 今後の「オープンキャンパス」について
入試会議議長代理から、報告資料6に基づき報告があった。また、例年5月に実施しているいちょう祭について、吹田地区で実施している学部研究科が少ないことから、薬学研究科の開催有無について今後検討することとなった。
7. 薬学教育評価の助言に対する対応（入試会議分）について
入試会議議長代理から、報告資料7に基づき報告があった。
8. 令和8年度大阪大学未来基金「学部学生による自主研究奨励事業」の追加予算について
学務会議議長から、報告資料8に基づき報告があった。
9. 令和8年度2年次学生の履修指導について
学務会議議長から、報告資料9に基づき報告があった。
10. 令和8年度長期課題研究の分野分属方法、オープンラボ日程表について
学務会議議長から、報告資料10に基づき報告があった。
11. 創薬力強化調査研究のアンケート結果を受けた、PharmaTrain 一部講義の学生聴講について
担当教員から、報告資料11に基づき報告があった。
12. バイオ医薬品の製造プロセスを体験する実習型研修（学生向け抗体培養・精製実習）について
担当教員から、報告資料12に基づき報告があった。
13. 兼任教員について
研究科長から、報告資料13に基づき報告があった。
14. 兼業について
研究科長から、報告資料14に基づき報告があった。
15. 令和7年度部局アクションプラン（年度計画）の自己点検・評価及び検証結果の確定及び令和8年度部局アクションプランの確定について
研究科長から、報告資料15に基づき報告があった。
16. ネーミングライツ対象施設等申請書の修正について
研究科長から、報告資料16に基づき報告があった。
17. 月別電力使用量
研究科長から、報告資料17に基づき報告があった。
18. その他
研究科長から、以下の周知及び報告があった。
 - ・年次有給休暇の取得促進について、年休奨励日や夏季休業前後を活用して積極的に年休を取得すること。
 - ・セミナー室及び講義室への忘れ物が多くみられるので、研究室内で注意喚起を行うこと。
 - ・11月26日～27日にSK0シンポジウムの開催を予定しており、今年は本学が当番校となること。

II 協議事項

1. 令和9年度一般選抜に係る「調査書の利用方法」について
入試会議議長代理から、協議資料1に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
2. 優秀な学生を継続して獲得するための入試制度の検討について
入試会議議長代理から、協議資料2に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
3. 2027年度Osaka University International Certificate Program S (OUICP-S) 編
成計画書の提出について
入試会議議長代理から、協議資料3に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
4. 薬学部研究生の入学について
入試会議議長代理から、協議資料4-1, 4-2に基づき説明があり、協議の結果、承認され
た。
5. 教育の内部質保証のための「自己点検・評価調書（令和7年度分）」の提出について
学務会議議長から、協議資料5に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
6. 薬事行政演習に係る厚労省インターンシップの旅費等の支給額について
学務会議議長から、協議資料6に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
7. 長期課題研究中間発表会（8/21 実施分）について
学務会議議長から、協議資料7に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
8. 先進研究コース学生の博士課程進学辞退及びその後の実務実習について
学務会議議長から、協議資料8に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
9. 教員人事
附属実践薬学教育研究センター特任准教授（常勤）選考について
選考委員長から、協議資料9-1, 9-2に基づき、選考経過について説明があった。続い
て、投票の結果、承認された。
10. 各種委員会委員の選出について
研究科長から、協議資料10に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
11. 令和8年度 招へい教員受入れについて
研究科長から、協議資料11-1, 11-2に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
12. マヒドン大学薬学部との部局間交流協定の締結について
国際交流委員会委員長から、協議資料12に基づき説明があり、協議の結果、承認され
た。また、承認を受け、部局間交流協定に基づく特別聴講学生の募集についてマヒドン
大学薬学部にも周知することとなった。
13. 大阪大学薬学部・大学院薬学研究科教育研究助成金による「大学院生等海外派遣支援事
業」Ⅱ期の採択について
国際交流委員会委員長から、協議資料13に基づき説明があり、協議の結果、承認され
た。
14. 薬学研究科 ICH0 メールアドレス命名規則の制定について
研究科長から、協議資料14に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
15. 医療薬学フォーラム2027の開催について
研究科長から、協議資料15に基づき説明があり、協議の結果、共催について承認され
た。
16. 令和8年度薬学研究科における財務に関する基本方針（案）について

17. 予算・施設会議議長から、協議資料 16 に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
令和 7 年度決算報告書（案）及び令和 8 年度運営費交付金当初予算配分書（案）について
予算・施設会議議長から、協議資料 17 に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
その他

次回 研究科・学部教授会 令和 8 年 8 月 31 日（月）研究科委員会終了後～